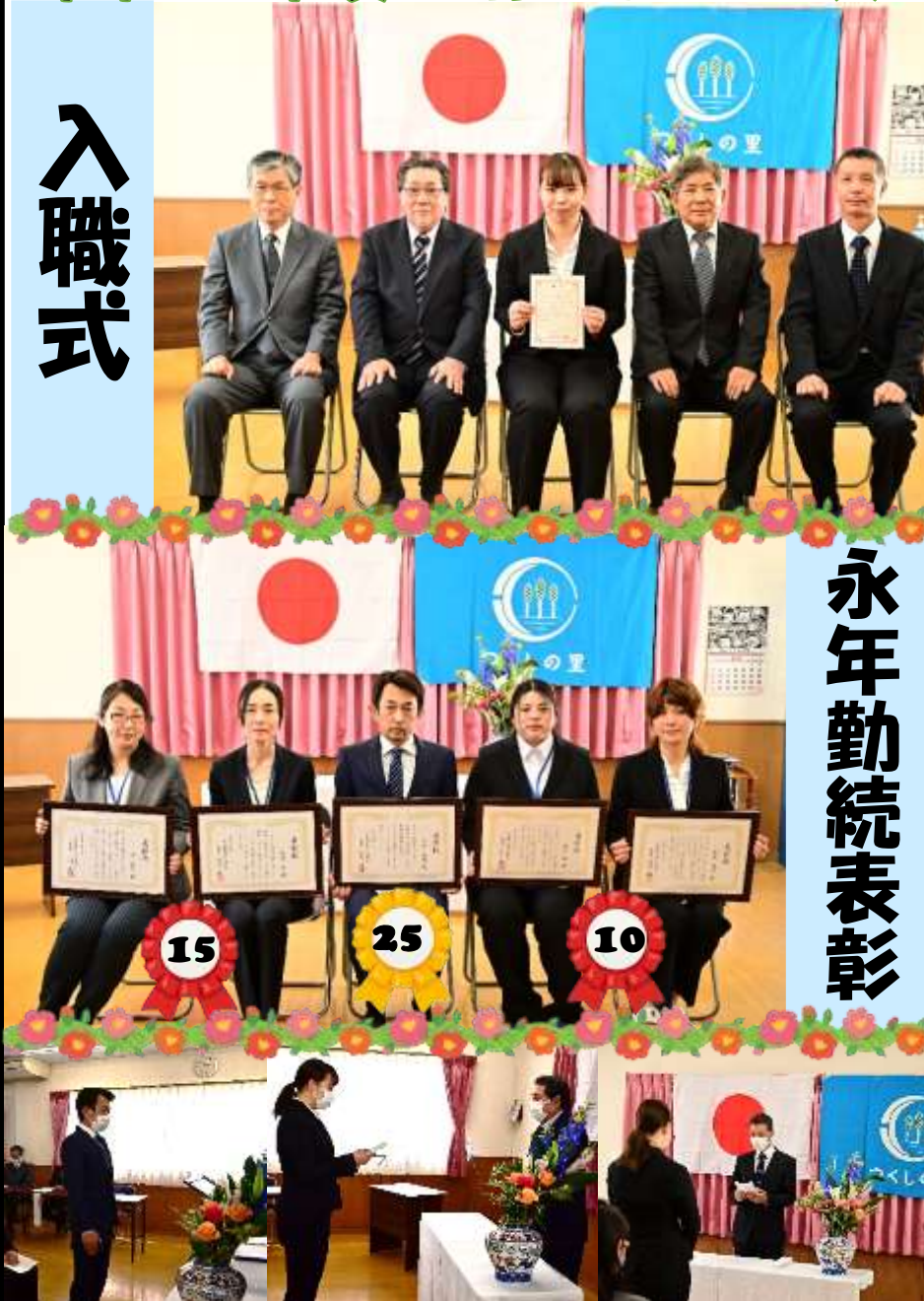


令和5年度が始まりました☆

入職式



永年勤続表彰

里だより

No.376

令和5年5月1日

一発行一

菊池郡大津町平川400番地

社会福祉法人 清和会

つくしの里

TEL 096-293-1550

FAX 096-293-1579



五月号もくじ



(ページ)



施設長より……………1

業務部より……………2

主任より……………3

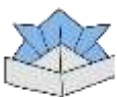
職員より・事務局より……………4

サービス向上委員会より・
行事報告……………5

行事予定・
ありがとうございました・

新入職員あいさつ・

編集後記……………6



つくしの里 ホームページ <http://www.tsukushinosato.or.jp>



施設長より

施設生活と権利擁護②



いつもなら、ソメイヨシノが散ったあとに、八重桜、ツツジ、藤などが代わるがわる咲き始め、四月下旬から五月初旬まで楽しめますが、今年は四月半ばにはツツジも見頃を迎えています。これも地球温暖化のせいなのかは分かりませんが、愛でる時間が早く進むことに一抹の寂しさを覚えます。

さて、すでに五月。新型コロナウイルスが感染法上の分類で、季節性インフルエンザと同等の五類へ引き下げられます。ただ、コロナが全く無くなった訳ではないことと、インフルエンザも年間の死者数が一人とも言われていたウィルスですので、今後感染対策には留意していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

コロナ禍において、基準を設け、外出・外泊・面会等々を制限させていただきましたが、現在の基準では、当初と比べ随分緩和されています。ご家族の面会も増え、そこで見られる利用者さんの笑顔は、やはり良いものだなと感じています。基準緩和に伴い、これまでのうっ憤を晴らすかのように、イベントや外出の計画もちらほら出てきています。ご家族の気持ちと同じく、利用者さんの笑顔を思い浮かべた気持ちのこもった企画だと、きっと良い思い出として残るはずです。また、企画する段階で利用者さんとの話し合いの中、意思決定支援や権利擁護に繋げることが出来る和尚更だと思えます。

ただ、外出となると、当然のように「人」も「金」もつきもの

です。職員の配置的に外出に同行するのが困難な場合もあります。そのような時は、ヘルパー同伴の旅行会社にお問い合わせしたケースもあります。また、金額的な面では、利用者さんの収入は限られています。多くの利用者さんは障害基礎年金が主な収入源です。普段の小遣いでも高額になるときは、利用者さんを始め、後見人さん、ご家族へ相談させていただいています。

お金について、権利擁護の側面から述べさせてもらいますと、初代保護者会長は「利用者さんの年金は、利用者さんのモノ！親・親族であろうとも手を付けたらいけない」とよく話されています。当然いろいろなご家庭のご事情があることは承知していますが、利用者さんの障害に応じて支給されるものです。それを使って生活していかなければなりません。利用者さんが施設を利用する時にかかる費用には次のようなものがあります。

福祉サービス利用料、施設の基本サービス外の費用、医療費、被服費、日用品費、嗜好品、趣味にかかる費用、散髪代、賠償責任保険、成年後見人への報酬等々です。特に入院され、付き添いの方を必要とする場合、業者へ依頼するとそれなりの費用が発生します。もしもの時の貯えも必要になります。私たちも利用者さんへ負担が大きくならないように気を付けて小遣い管理をしています。これも大切な権利擁護の一つだと考えています。利用者さんが必要とされる物やお金は、年齢や個人の状態、嗜好によっても変わります。利用者さんのために有意義な使い方を共に考えていただければと思います。

施設長 松永一博

業務部より

人材確保

三月下旬から、決裁する書類の中に利用者さんの外出に関する伺い書が目立ってきました。コロナ禍の鬱憤を晴らすように、皆さん買い物や食事を楽しまれました。

四月から五月にかけては、プロレス観戦と野球観戦が計画されています。プロレスが好きな方、野球が好きな方のために、職員が急いで準備を進めました。残り少ないチケットを何とか押さえ、あとは当日を待つばかりです。

この他、夏以降には旅行を予定している班もありますので、コロナ前の日常を取り戻しつつあるなど感じていきます。外出自粛期間の施設内で過ごすことが当たり前になってしまわなくて良かったとつくづく思います。

利用者さんの希望に応えるためには、職員の手が必要なことも多いですが、先月号の「里だより」でもお伝えしたように、七名の職員が退職し、人材確保が急務となっています。

前述の外出も、同行者の人員確保に一苦労でした。日課においても、朝・夕の食事時間の変更や活動前後の時間を、居室を中心に過ごしていただく等、利用者さんにとって窮屈な生活になっているところもあり、申し訳ない気持ちです。

現状を改善するためにも、一日でも早く人材を確保したいと思っておりますが、様々な業界で人手不足と言われており、採用活動をどのように進めればよいか難しい状況です。

平成二十九年度から人材確保推進委員会を立ち上げ、人材確保に力を入れてきました。求人サイトの運用もあり、以降は毎年、数名ずつ採用できました。しかし、安定した職員数の確保には至っていません。

委員会として明確な方針をもって採用活動にあたりたいですが、やはり利用者支援が最優先で、交替勤務を限られた人数でまわしているのです。委員会の開催もままならず、気持ちばかりが焦っています。

巷では、大企業での給料アップや育児短時間労働の期間延長のニュースが流れてきます。そうした話題を耳にするたび、採用市場での戦いが厳しくなっていく一方だなと考えさせられます。

世間のどこかには、交替勤務があっても、大企業並みの待遇じやなくても、利用者さんに寄り添って働いてくれる人がいることを信じて。その人に出会うためには、狭くて長い道のりを歩いていくことになっても、どうにか頑張りたいと思います。

この文章を読んで、誰かが「ここにいます！」と手を挙げてくれると良いのですが……。現実を見て出来ることから取り組んでいきます。

事務長 光永 明日美



主任より

置かれた場所で咲きなさい



入職した頃、一年上の先輩の存在、背中はとても大きかったです。三年目の先輩は当然もっと大きくて、手が届かないと思っていました。十年目の先輩は、その場所に十年居るなんて想像がでない存在で、手が届くとは思いませんでした。そんなことをふと思ひ出しました。気がつけば二十年以上勤め続けていることに驚かされます。自分としては、日々に翻弄されながら今に至っただけの軽い感覚です。

利用者さんの生活には、いつもハプニングやイベントが詰まっています、その時々で利用者さんに必要なことは何かと考えさせられました。主任になって、職員の働きやすさなども考えるようになり、前向きにやってきたつもりです。ヘトヘトになることは何度もありましたし、違う仕事に惹かれたこともありました。

利用者さんの生活には人の手がないと成り立たない場面があり、職員一人ひとりが必要だと毎日思います。家族だけで対応すると大変な介護や支援だとしても、施設だからこそ、交代で、皆でその人を守る。利用者さんが安全に安心して生活ができます。生活の質や充実感、楽しみは、職員一人の動きで変わっていく。それは重荷というより魅力だと感じています。綺麗ごとだけでは済まないこともあります。私自身、イライラして怒鳴って、嫌になって、距離をおいて放棄したこともありました。でも、私がダメでも、他の職員がフォローしてくれて、また向き合う場所を与えてもらいました。

施設PR委員会 今月の1枚！



お花見たのしかった！！

そんなこんなで懸命にやってきての「今」です。施設の強みはなんだろう、つくしの里の魅力はなんだろうと思つたとき、保護者の方の強い想いで出来た施設、というだけではなく、職員の想いで作り上げる「生活」になっていったらと思います。職員がしたいこと、関心があることを活かして、利用者の方に色々な経験をしてもらい楽しんでもらう。クリスマス会や七夕会とか定番の行事も大事だけど、行事に限らず、もつと自由に考えを広げて、利用者さんと一緒に楽しい生活に繋がりたいと感じます。

主任支援員 池田 亜紀

職員より



4月に入り、ボランティアの受け入れを再開しました。久しぶりだったので、演奏や紙芝居を皆さん食い入るようにご覧になっていました。コロナウイルスの影響で、外部の方々との接点が最低限になっていましたが、5月より分類も5類に引き下げられることで、また違った生活様式が始まるのかもしれませんが、自粛や縮小となっていた外出や行事も、少しずつ元通りになることを期待します。

また、私事ですが、4月24日より2回目の産休に入らせていただきます。クラスター期間に悪阻真っ只中で入院したりと…今となっては懐かしい思い出です。無事出産し、一回り二回り(体重ではなく…笑)大きくなってまた戻ってきたいと思います。しばらく現場を離れる事になりますが、忘れないで頂けると幸いです。(支援員 尾崎あ)

月日が経つのは早いもので、入職2年目になりました。1年目の頃に比べると出来ることが増え、仕事に対してのやりがいも感じています。しかし、まだ覚える事も多い為、分からない事は聞いて1日でも早く自分の物にしていきたいです。

利用者さんとも沢山コミュニケーションをとってきました。最初はぎこちなかったのが今では冗談を交えながら笑顔で話したり、話し掛けられたりと、この1年間で徐々に信頼関係を築く事が出来たのかなと思っています。

まだまだ未熟者ではありますが1日1日を大切に、また利用者の皆さんと楽しく過ごしていきたいと思います。(支援員 山内)

事務局より



新しい年度が始まり、期待と希望に満ち溢れた新生活などで、皆様慌ただしい毎日をお過ごしだと思えます。つくしの里でも新体制がスタートし、新しい業務など一から覚えることが沢山あります。

最近「里だより」のレイアウトを担当する事になり、どうしたらより多く利用者さんの写真を載せることができるか、イラストなどをどう入れたら見やすくなるか試行錯誤の日々です。いいアイデアが思い浮かばない時は、過去の里だよりを見てヒントをもらう事もあります。私が入職する前の利用者さんの若かりし頃の写真やコロナ前の行事写真などをついつい見入ってしまい、一人で盛り上がっています(笑)。コロナ前のつくしの里の行事の盛り上がりを楽しましく感じたりしました。

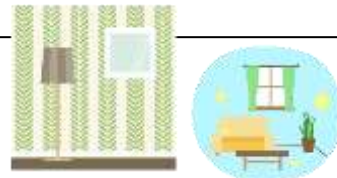
今年はコロナ前のようにとはいかなくても、行事や外出を予定しているので、利用者さんの様子や良い笑顔を「里だより」で発信できるように努めていきます。(事務員 樋口)



工賃支給で
の一コマ☆



サービス向上委員会より



■ 住環境【主任支援員 山中・支援員 木戸・山下・小城】

利用者さんがつくしの里で生活しやすい環境を作っていくのを目的として動いていきます。例えば、居室に椅子が欲しい、箆笥を新しくして欲しい等の要望があれば、ご家族の方・担当職員と話し対応します。また、寝具が古くなっている・カーテンレールが外れている・壁紙が破れている等、居室の環境を毎月確認し、利用者さんにとって安心・安全・住み心地が良い部屋を目指し、快適な生活環境を整えます。1年間、担当皆で精一杯頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

行事報告

※ 3/21 (火) ~4/20 (木) の実施分について報告いたします

★ 施設・後見人・家族情報交換会【3月25日(土) つくしの里】

新型コロナウイルスの影響もあり、3年ぶりにつくしの里で施設・後見人・家族情報交換会を実施することができました。交換会では、令和5年度の事業計画や各班事業計画などの説明をさせていただきました。学習訓練棟建設以来、初の学習訓練棟での開催だったため、来園されたご家族から「初めて中に入りました。広くてきれいになりましたね」などの言葉もいただきました。当日は、お忙しい中、多数のご家族にご来園いただき誠にありがとうございました。
(支援係長 竹下)

★ 入職式・永年勤続表彰【4月3日(月) つくしの里】

新年度の開始日となった3日、入職式・永年勤続表彰が行われました。入職式は退職者7名に対し、新職員が1名という寂しい状況ではありましたが、最後にご紹介させて頂く新職員の瀬形が堂々とした誓いの言葉を述べ、つくしの里の明るい未来を感じることが出来ました。実際にまだ1か月ほどですが、もう何年も頑張っている職員かのような安心感があります。

その後は永年勤続表彰。今年から10年以上は5年単位での表彰となったため、10~25年の職員5名が対象となりました。これからも各職員が長く勤められるように、より良い職場環境にしていきたいですし、私自身も20周年の年なので、頑張っていきたいと思えます。
(主任支援員 井上)



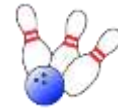
行事予定



☆ つくしんピック (つくしの里)

期 日：5月9日 (火)

内 容：きらめきグループは班対抗で、いきいきグループは男女対抗で行います。競技はボーリング、積み上げ競争等を企画しています。



☆ 生活介護④班外出 (未定)

期 日：5月24日 (水)

内 容：温泉・食事会を予定しています。楽しい会にしたいと思います。



☆ 面談・通帳確認 (つくしの里)

期 日：5月15日 (月)～31日 (水)

内 容：令和4年度結果報告と通帳確認を予定しています。別紙文書をご確認のうえ、ご都合の悪い場合は担当職員までご連絡下さい。

ありがとうございます

今月の掲載分は、
令和五年三月二十一日～

令和五年四月二十日です



【寄付・寄贈】

- | | |
|-----------|-----------|
| ・岩根 治美 様 | ・米田 政輝 様 |
| ・後藤 裕司 様 | ・田代 千恵子 様 |
| ・田上 恵子 様 | ・藤田 孝志 様 |
| ・古庄 政敏 様 | ・松田 隆至 様 |
| ・渡辺 昭子 様 | ・木庭 由香 様 |
| ・上村 啓祐 様 | ・甲斐 洋平 様 |
| ・三木 聡之 様 | ・村上 加奈 様 |
| ・池田 朋哉 様 | ・矢澤 千夏 様 |
| ・川上 信代 様 | ・ここりす 様 |
| ・まんしん未來 様 | |
| 【ボランテニア】 | |
| ・村里 和洋 様 | ・トキロロ 様 |
| ・カモメ 様 | ・木本 ふじ子 様 |



誠にありがとうございます。

利用者さんの為に使用させて頂きます。

※お詫びとおことわり

里だより担当では、毎月十分注意して、記事の記載、確認をしておりますが、誤字脱字等がございましたら何卒ご容赦していただきたく存じます。

新入職員あいさつ

【支援員 生活介護⑤班】

○ 瀬形 美紀 (せがた みき)

つくしの里新職員として採用されました瀨形と申します。社会人一年目で不安なことも多く、ご心配とご迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願い致します。一日でも早く、先輩職員の皆様のような支援員になれるよう、まずは一人ひとりの特性を理解する事から取り組んでいきたいです。利用者の方々だけではなく、ご家族の皆様にも信頼して頂ける様な支援を行っていきけるよう、これから頑張ります。

編集後記

新年度がスタートしたと思っていたら、あつという間に一カ月が過ぎていきます。決算のため、ずっと計算して書類を作っていたせいか、四月の記憶が曖昧です。大体、整理できたので、五月は充実した日々にしたと思います。

ゴールデンウィークの連休もあるので、リフレッシュできるような計画を立てたいですね。



